

令和7年度「情報Ⅰ」年間計画

科目名	情報Ⅰ			教科名	情報	校長	教頭
学年	1年	単位数	2単位	担当者名			
教科書名	情報Ⅰ（日本文教出版）						

1. 学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を養う。

2. 評価の観点と重みづけ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
効果的なコミュニケーションの実現、コンピュータやデータの活用について理解し、技能を身につけているとともに、情報社会と人との関わりについて理解している。	様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する能力を身につけている。	情報社会との関わりについて考えながら、問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し、自ら評価し改善態度を身につけている。
3観点の重みづけ		
1	1	1
具体例	具体例	具体例
ワークシート等 定期考査・小テスト	作品制作・発表等 定期考査・小テスト	振り返りシート レポート課題等

3. 観点別学習状況の評価の判断基準

評価	内容	達成度
A	十分満足できると判断されるもの	80%～100%
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%
C	努力を要すると判断されるもの	0%～49%

4. 5段階の評価の判断基準

評価	内容	達成度
5	十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80%～100%
4	十分満足できると判断されるもの	65%～79%
3	おおむね満足できると判断されるもの	50%～64%
2	努力を要すると判断されるもの	35%～49%
1	努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0%～34%

学期	月	章	学習内容	主な学習目標	評価の観点			評価の 観点・方法	時間
					知	思	態		
1 学期	4月	第1章	なぜ情報について学ぶのか	・情報について学ぶ意義を理解する		○	○	振り返りシート	1
			情報の特性	・情報の特性を考える	○			ワークシート	1
			メディアの特性	・メディアの特性を考える	○			ワークシート	1
			問題解決の考え方	・問題解決の考え方を身につける	○	○		ワークシート	1
	5月		法の重要性和意義—著作権	・著作権侵害について考える	○	○		ワークシート	2
			法の重要性和意義—個人情報	・個人情報について考える	○	○		ワークシート	2
			情報社会と情報セキュリティ	・サイバー犯罪について考える	○		○	ワークシート	2
			情報技術の発展による生活の変化	・ソーシャルメディアの適切な活用方法を身につける	○			ワークシート	2
			情報技術の発展による社会の変化	・情報技術の発展と社会の変化を考える		○	○	振り返りシート	2
	6月	第2章	メディアとコミュニケーション	・メディアの発達、コミュニケーションの特性を理解する	○	○		ワークシート	2
				・パーソナリ化とソーシャルメディアの関係性を理解する	○	○		ワークシート	
	情報のデジタル化		・アナログとデジタルの違いを理解する	○		○	ワークシート	5	
			・コンピュータによる情報の表現のしくみを理解する	○		○	ワークシート		
	7月		情報デザイン	・情報デザインの考え方を知る	○		○	ワークシート	4
				・情報デザインによる問題解決のプロセスを理解する		○	○	振り返りシート	
2 学期	9月	第3章	ポスターやWebサイトの制作	※学校の魅力を伝える方法を考える		○	○	課題制作	4
				※ポスターやWebサイトを設計し試作、評価する		○	○	課題制作	
			コンピュータのしくみ	・コンピュータの基本的な構成を理解する	○	○		ワークシート	4
				・CPUによる演算のしくみを理解する	○	○		ワークシート	
	10・11・12月		アルゴリズムとプログラム	・アルゴリズムの基本構造を確認する	○		○	ワークシート	14
				・作成手順を見ながらプログラミングの方法を理解する			○	課題制作	
			モデル化とシミュレーション	・モデル化とシミュレーションの考え方を理解する	○		○	ワークシート	4
	・コンピュータを用いてシミュレーションをする				○	○	課題制作		
	感染モデルのシミュレーション		※感染症の感染モデルを作成し、シミュレーションを行う		○	○	課題制作	4	
3 学期	1月	第4章	情報通信ネットワークのしくみ	・コンピュータネットワークの構成を理解する	○		○	ワークシート	6
				・データ伝送のしくみとプロトコルの役割を理解する	○		○	ワークシート	
				・情報セキュリティを高める方法について理解する	○	○		ワークシート	
	2月		情報システムとデータベース	・情報システムが社会をどのように支えているか理解する		○	○	ワークシート	2
				・データベースの役割について理解する	○	○		ワークシート	
	データの活用		・データ収集の方法を理解する	○			ワークシート	3	
			・数値データ、テキストデータの分析方法を理解する	○			ワークシート		
	3月		地域の問題を解決する	※オープンデータを活用して地域の課題を発見する		○	○	課題制作	4
				※解決策を検討、実施し、振り返る		○	○	振り返りシート	

令和7年度「情報Ⅱ」年間計画

科目名	情報Ⅱ			教科名	情報
学年	3年	単位数	2単位	担当者名	
教科書名	情報Ⅱ（日本文教出版）				

校長	教頭

1. 学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与するための資質・能力を養う。

2. 評価の観点と重みづけ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多様なコミュニケーションの実現、情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報技術の発展と社会の変化について理解している。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する能力を身に付けている。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、新たな価値の創造を目指し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与する態度を身に付けている。
3観点の重みづけ		
1	1	1
具体例	具体例	具体例
ワークシート等 定期考査・小テスト	作品制作・発表等 定期考査・小テスト	振り返りシート レポート課題等

3. 観点別学習状況の評価の判断基準

評価	内容	達成度
A	十分満足できると判断されるもの	80%～100%
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%
C	努力を要すると判断されるもの	0%～49%

4. 5段階の評価の判断基準

評価	内容	達成度
5	十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80%～100%
4	十分満足できると判断されるもの	65%～79%
3	おおむね満足できると判断されるもの	50%～64%
2	努力を要すると判断されるもの	35%～49%
1	努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0%～34%

学期	月	章	学習内容	主な学習目標	評価の観点			評価の 観点・方法	時間
					知	思	態		
1 学期	4月	第1章	なぜ情報について学ぶのか	・情報について学ぶ意義を理解する		○	○	振り返りシート	1
			情報の特性	・情報の特性を考える	○			ワークシート	1
			メディアの特性	・メディアの特性を考える	○			ワークシート	1
			問題解決の考え方	・問題解決の考え方を身につける	○	○		ワークシート	1
	5月		法の重要性和意義—著作権	・著作権侵害について考える	○	○		ワークシート	2
			法の重要性和意義—個人情報	・個人情報について考える	○	○		ワークシート	2
			情報社会と情報セキュリティ	・サイバー犯罪について考える	○		○	ワークシート	2
			情報技術の発展による生活の変化	・ソーシャルメディアの適切な活用方法を身につける	○			ワークシート	2
			情報技術の発展による社会の変化	・情報技術の発展と社会の変化を考える		○	○	振り返りシート	2
	6月	第2章	メディアとコミュニケーション	・メディアの発達、コミュニケーションの特性を理解する	○	○		ワークシート	2
				・パーソナリ化とソーシャルメディアの関係性を理解する	○	○		ワークシート	
	情報のデジタル化		・アナログとデジタルの違いを理解する	○		○	ワークシート	5	
			・コンピュータによる情報の表現のしくみを理解する	○		○	ワークシート		
	7月		情報デザイン	・情報デザインの考え方を知る	○		○	ワークシート	4
				・情報デザインによる問題解決のプロセスを理解する		○	○	振り返りシート	
2 学期	9月	第3章	ポスターやWebサイトの制作	※学校の魅力を伝える方法を考える		○	○	課題制作	4
				※ポスターやWebサイトを設計し試作、評価する		○	○	課題制作	
			コンピュータのしくみ	・コンピュータの基本的な構成を理解する	○	○		ワークシート	4
				・CPUによる演算のしくみを理解する	○	○		ワークシート	
	10・11・12月		アルゴリズムとプログラム	・アルゴリズムの基本構造を確認する	○		○	ワークシート	14
				・作成手順を見ながらプログラミングの方法を理解する			○	課題制作	
			モデル化とシミュレーション	・モデル化とシミュレーションの考え方を理解する	○		○	ワークシート	4
	・コンピュータを用いてシミュレーションをする				○	○	課題制作		
	感染モデルのシミュレーション		※感染症の感染モデルを作成し、シミュレーションを行う		○	○	課題制作	4	
3 学期	1月	第4章	情報通信ネットワークのしくみ	・コンピュータネットワークの構成を理解する	○		○	ワークシート	6
				・データ伝送のしくみとプロトコルの役割を理解する	○		○	ワークシート	
				・情報セキュリティを高める方法について理解する	○	○		ワークシート	
	2月		情報システムとデータベース	・情報システムが社会をどのように支えているか理解する		○	○	ワークシート	2
				・データベースの役割について理解する	○	○		ワークシート	
	データの活用		・データ収集の方法を理解する	○			ワークシート	3	
			・数値データ、テキストデータの分析方法を理解する	○			ワークシート		
	3月		地域の問題を解決する	※オープンデータを活用して地域の課題を発見する		○	○	課題制作	4
				※解決策を検討、実施し、振り返る		○	○	振り返りシート	

令和7年度「情報Ⅱ」年間計画

科目名	情報Ⅱ			教科名	情報	校長	教頭
学年	3年	単位数	3単位	担当者名			
教科書名	情報Ⅱ（日本文教出版）						

1. 学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与するための資質・能力を養う。

2. 評価の観点と重みづけ

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
多様なコミュニケーションの実現、情報システムや多様なデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに、情報技術の発展と社会の変化について理解している。	様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用する能力を身に付けている。	情報と情報技術を適切に活用するとともに、新たな価値の創造を目指し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与する態度を身に付けている。
3観点の重みづけ		
1	1	1
具体例	具体例	具体例
ワークシート等 定期考査・小テスト	作品制作・発表等 定期考査・小テスト	振り返りシート レポート課題等

3. 観点別学習状況の評価の判断基準

評価	内容	達成度
A	十分満足できると判断されるもの	80%～100%
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%
C	努力を要すると判断されるもの	0%～49%

4. 5段階の評価の判断基準

評価	内容	達成度
5	十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80%～100%
4	十分満足できると判断されるもの	65%～79%
3	おおむね満足できると判断されるもの	50%～64%
2	努力を要すると判断されるもの	35%～49%
1	努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0%～34%

学期	月	章	学習内容	主な学習目標	評価の観点			評価の 観点・方法	時間
					知	思	態		
1 学期	4 月	第1章	なぜ情報Ⅱについて学ぶのか	・情報Ⅱについて学ぶ意義を理解する		○	○	振り返りシート	1
			情報技術による社会や生活の変化	・情報技術による社会や生活の変化について考える		○	○	ワークシート	2
			情報社会と情報セキュリティ	・情報社会における権利と法律を考える	○		○	ワークシート	2
	5 月	第2章	コンテンツの制作	・コンテンツ制作のプロセスについて考える	○	○		ワークシート	4
				・仮説生成と要件定義について考える	○	○		ワークシート	4
				・メディアプランニングについて考える	○			ワークシート	4
				・コンテンツの制作と評価・改善について考える	○			課題制作	12
	6 月		Webサイトによる情報発信	・Webサイトの仕組みと情報発信を理解する	○	○		ワークシート	8
				・Webサイトの定量的な分析を行う	○	○		ワークシート	2
	7 月		データ活用の重要性	・情報システムとデータを考える	○		○	ワークシート	2
				・データサイエンスの活用①を考える		○	○	ワークシート	2
				・データサイエンスの活用②を考える	○	○	○	ワークシート	2
			データの収集と整理	・データの収集を理解する	○		○	ワークシート	4
				・データの整理を理解する		○	○	振り返りシート	
2 学期	9・10 月	第3章	データの蓄積と活用	・データベースを理解する		○	○	課題制作	8
				・リレーショナルデータベースの設計を理解する		○	○	課題制作	
				・リレーショナルデータベースの操作を理解する		○	○	課題制作	8
				・非関係データベースについて考える		○	○	課題制作	
	11・12 月		データの分析	・データの分析と可視化を理解する	○	○		ワークシート	4
				・数理モデル、機械学習を理解する	○	○		ワークシート	
				・変数選択と次元削除を理解する	○		○	ワークシート	4
				・回帰分析について考える		○	○	課題制作	
				・分類、クラスタリングを考える	○		○	ワークシート	4
3 学期	1 月	第4章	情報システムのしくみと 情報セキュリティ技術	・情報システムと社会への影響を考える	○		○	ワークシート	4
				・情報システムの処理の仕組みを理解する	○		○	ワークシート	
				・情報システムを考える技術を考える	○		○	ワークシート	3
				・情報セキュリティの確保について考える		○	○	ワークシート	
	2 月		情報システムの開発と運用	・システム開発の流れを理解する	○			ワークシート	6
				・システム設計の表現方法を理解する	○	○		ワークシート	
				・モジュールの分割を考える	○	○		ワークシート	14
				・プログラミングを理解する	○	○		課題制作	
				・テストと運用を考える			○	振り返りシート	1